



日本神話 コミュニティVOL.3

今回の対談：ともぴこ&カワカミタクマさん

[音声リンク](#)

古事記のお話に入る前に...

ネーミングストーリー

定期的にやり返し、常にUPDATEが大事！
自分の使命が分かれば分かるほど良い
& その人らしい物が出来ていく

結婚して姓が変わると使命が変わる、お役目が2つになる
離婚した場合は・・・？
⇒お役目を果たせなかったということ
(ステージUPはしていない)
テーマを乗り越えるまで永遠とやってくるから...
ガンバッテ

『白い巨塔』 名前が変わると使命が変わる。の代表例



古事記 ～天地開闢～

- 現代語訳

天地初めて發りし時に、高天の原に成りませる神の名は、天之御中主の神。次に、高御産巢日の神。次に、神産巢日の神。此の三柱の神は、みな独神と成りまして、身を隠したまひき。

宇宙が初めて立ち現われて動き出した時、天上界に表れた神の名は、高天原を率いる天御中主（アメノミナカヌシ）の神。次に高御産巢日（タカミムスヒ）の神、神産巢日（カミムスヒ）の神が生まれた。この三柱（みはしら）は身を隠し、目には見えない存在になりました。

古事記 ～天地開闢～

次に、国が稚く、^{わか}浮ける脂のごとくして、^{クラゲ}海月なすただよへる時に、^{あしかび}葦牙のごとく萌え^{あが}騰る物
によりて成りませる神の名は、^{うましあしかびひこち}宇摩志阿斯訶備比古遲の神。次に、^{あめのとこたち}天之常立の神。此の二^{ふたはしら}柱
の神も、^{ひとりがみ}みな独神と成りまして、身を隠したまひき。

次に、国土の境も曖昧で、水に浮かぶ海月の様にふわふわしている時に
水辺の葦がみずみずしい芽を吹くように生れ出た神がおりました。
国を育てる宇摩志阿斯訶備比古遲（ウマシアシカビヒコチ）の神と、
天の永遠を守る天之常立（アメノトコタチ）の神の二柱でした。
この二柱の神様も姿を隠してしまわれたので目には見えません。

古事記 ～天地開闢～

かみ くだり ことあま
上の件の五柱の神は、別天つ神ぞ。

この五柱の神様は天上界でも特別な神様、
別天津（コトアマツ）神という。

- 今回は天御中主（アメノミナカヌシ）の神を紐解く
- 天地開闢の何がすごい？



古代の人が **宇宙の仕組み** を見抜いていた！ ということ

古事記 ～天地開闢～

てんちかいびやく
天地開闢
(古事記に基づく)

凡例

男神

女神

独り神

神様の数え方

柱 (はしら・チュウ)

五柱である

別天津神 (コトアマツカミ)

は

天津神 (アマツカミ)

国津神 (クニツカミ)

とは異なり、

男女に分かれていない

独り神

アメノミナカヌシ

タカミムスビ

カミムスビ

造化三神
ぞうかさんしん

ウマシアシカビヒコチ

アメノトコタチ

別天津神
ことあまつがみ

クニノトコタチ

トヨクモノ

ウヒチニ

スヒチニ

ツノグヒ

イクグヒ

オホトノジ

オホトノベ

オモダル

アヤカシコネ

イザナキ

イザナミ

かみよななよ
神世七代

古事記 ～天地開闢～

- 別天津神（コトアマツカミ）はすべて隠れてしまった
つまり、目に見えない存在になった
これは 宇宙は目に見えないモノで最初創られた という証拠
原子、電子、素粒子、ダークマター、エネルギー...
この五柱は見えない『ナニカ』を全部現している

● 最高神論争

日本の神話に最高神はいない（どれがエライとかない）

天照を最高神にしたのは明治時代。明治天皇がぬるっと決めただけ

古事記 ～天御中主・妙見菩薩～

- 天御中主（アメノミナカヌシ）の別名は、

妙見菩薩（ミョウケンボサツ）

ちなみに大国主（オオクニヌシ）は大黒天（ダイコクテン）



- 氏名＝使命

天御中主とは、天の中心に居る神様。天の中心にある星は？北極星。

北極星は妙見菩薩。ということで

- 江戸時代くらいから北極星信仰が流行り、妙見菩薩と融合した

日本では神様と仏様をくっつけるので、神様だけで理解できない時は

仏様側から紐解くと良い

古事記 ～天御中主・妙見菩薩～

- ・ 妙見の意味

妙＝人間の言葉や動作では到底説明、表現出来ない境地

無観測状態、波のこと

見＝その不可思議な力が活動した時の結果、すなわち現れのこと

意識、観測

つまり、

天御中主（アメノミナカヌシ）および

妙見菩薩（ミョウケンボサツ）は、

量子力学の神様 であり、**意識の神様** である

古事記 ～天御中主・妙見菩薩～

妙な物を私達が意識して見ることで全ての物が創造できている。

観測することで波動が物質化する

妙見とは量子力学、宇宙の仕組みの代名詞

天御中主（アメノミナカヌシ）は宇宙そのもの

この世界は波と粒子と意識で出来ている

ここから高御産巢日（タカミムスヒ）と神産巢日（カミムスヒ）

によって陰エネルギー陽エネルギーが生まれる。

だから、「ムスヒ（結び）」

古事記 ～観測者効果を日常に活かす～

観測者効果 …… どんな意識で見るかによって影響が変わる

- 引きこもりを外に出す方法は、ただ観測する（良い意識で見る）だけ
- 子育ても、口に出さなくても、信頼して観測すると才能が開花する
- バカな子供は親が子供をバカだと観測している
- 最悪なのは…… 無関心、無観測状態
- 意識の光を当てれば多かれ少なかれ影響を与えられる
- 自分が自分をどう見ているか？も、すごく影響がある



古事記 ～観測者効果オススメの方法～

・人をどう観測する？どういう風に見てあげると良い？

・あらゆるものを、と見立てる。

例えばお米。

お米を光だと思い、光を食べるんだと思って食べる



人に対してなら、

『この人には光がある』 『輝くんだ』

と思って観測すると光の側面が出てくる

古事記 ～観測者効果オススメの方法～

- ・ 良くわからなければ キレイな水晶玉をイメージ。

多くの方は大人になるまでに傷付いて、
ヒビが入って、
中も濁っている。



それがピカピカの状態だった時に
戻ってくれるように話す、関わる
その人の魂が輝くように話す、関わる

古事記 ～自分で自分を光らせるには～

自分を良い風に観測する。それもあるけど...

自分磨き

- ・磨く＝光らせること
- ・日本は磨き文化
- ・自分磨きは
自信にもなる



観測（意識）の守備範囲を広げる

- ・意識の範囲がその人の影響力

自分1人

→家族

→友人

知人・同僚

→その家族・友人...

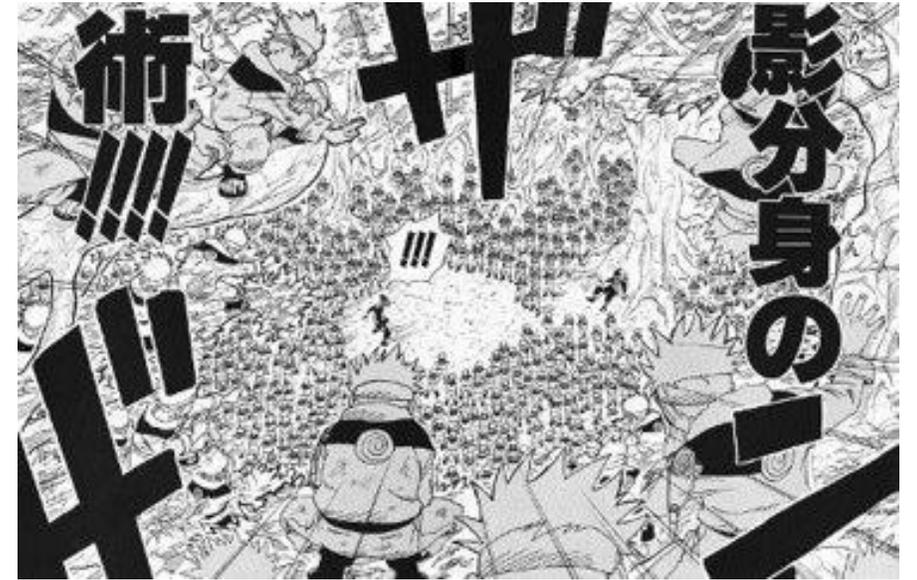


古事記 ～観測者効果 影を広げる～

- ・影響力の無い人は観測していない

↑この『影』こそ、意識。

意識がどれだけ響くか



- ・想像力の問題
- ・情報が少ないと観測の守備範囲も狭い
- ・『世界平和をしよう』という観測をしても...???
- ・具体的なイメージがつくということが重要な1つ



- ・その為に勉強して足を運んで人と会ってイメージを広げる

古事記 ～天御中主に応援してもらおう秘訣～

- すべては意識！ 意識の悪いやつは応援されない
- 絶対やってはいけないことに注意！

天御中主（アメノミナカヌシ）が奉られている神社に参拝して



「こういう事をやりたい」

「こういう風に成功したい」って言う



「こういう意識で生きていきます」

「こういう風に磨いていきます」

「こういう風に循環させます」といった意識で参拝をする

• 何かをやるか？より、**どういう意識でやるか？** が大事！

- 意識の良い人を応援してくれる

古事記 ～天御中主 迷わない人～

全てに意識ありき！

それが高御産巢日（タカミムスヒ）や神産巢日（カミムスヒ）に繋がる
何を結ぶのか？意識によって結ばれ方が決まる

天御中主（アメノミナカヌシ）に応援してもらうには

自分の中心はどういう意識でやっていくか？

ということを常に立ち返る必要がある

意識が悪いと迷う。迷う人には中心もない。
北極星信仰とは迷わないという意味。軸を持つ。

古事記 ～天御中主 ご利益～

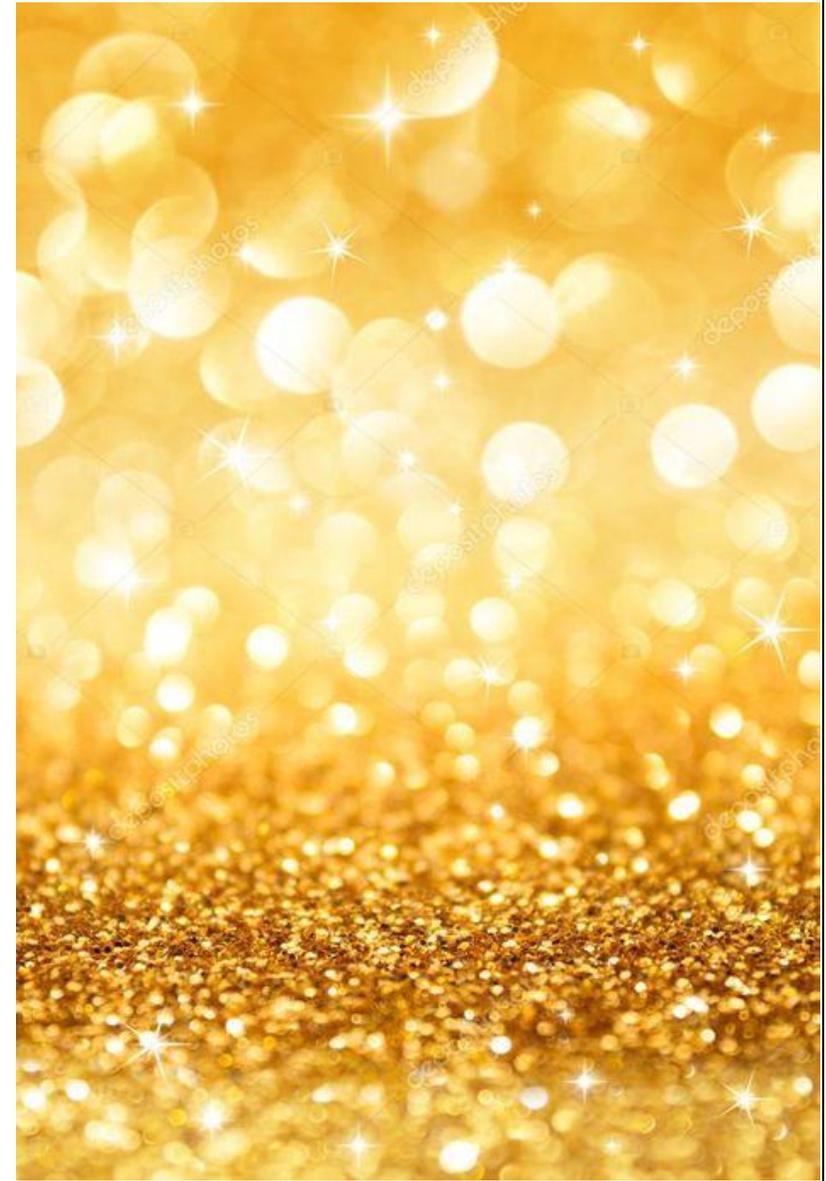
- 良い意識でいきましょう。

そうすれば妙なことが起こるから

何かよくわからないけど、良いことが起こるから

これがご利益！

- 世界の神話の中でも意識からスタートするのは珍しい
- 日本の神話は主人公が途中で消える（ずっと登場するのは天照だけ）



古事記 ～天御中主 さてどうしよう？～

•何しよう？どうやろう？と悩んでいるのなら

①まず目の前のことを良い意識でやる

②自分の周りの物とか人を良い意識で観測する

③自分の所属している組織やコミュニティが自分に対して

あまり良い観測をしてくれないのであれば、早く抜けた方が良い

自分くらいは自分を良い観測してあげた方が良い！



古事記 ～まとめ～

- 天御中主（アメノミナカヌシ）とは妙見菩薩（ミョウケンボサツ）であり、量子力学と意識の神
- 妙な物を私達が意識して見ることで全ての物が創造できている。
- 大事なのは日常に活かすこと！観測者効果を活用する
- 何かをやるか？より、どういう意識でやるか？が大事！
- まず目の前のことを良い意識でやり（自分磨き）、
自分の周りを良い意識で観測する（観測の守備範囲を広げる）
- 神様は意識の良い人を応援してくれる

古事記 ～天御中主にご挨拶～

- 天御中主（アメノミナカヌシ）が奉られているオススメ神社

【箱根神社】 ↓

<http://hakonejinja.or.jp/>



【四柱神社】（長野県松本市） ↑

[https://www.go.tvm.ne.jp/~yohasira/syoukai\(saijinsintoku\).html](https://www.go.tvm.ne.jp/~yohasira/syoukai(saijinsintoku).html)